

学科・専攻名		健康栄養学科 管理栄養士専攻		到達目標に対応する授業科目																			
ミッション(教育目標)・到達目標																1年		2年		3年		4年	
組織のミッション	到達目標1(綱)	到達目標2(細)	科目区分1	科目区分2	科目区分3	授業科目		春		秋		春		秋		春		秋					
						科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位		
<p>食と栄養を中心に基礎的事項から実社会に対応できる応用力まで、十分な知識・技術を修得できるように教育を展開し、以下に示す能力を身につけて卒業できることを約束します。</p> <p>《管理栄養士専攻》 医療や福祉などの現場で、個人の人々の栄養状態を的確に把握、評価し、その結果をもとに適切な栄養管理・栄養教育ができる、栄養に関する高度な専門知識を持つ管理栄養士を育てます。</p>	<p>管理栄養士の活動領域について理解する。また、以下の学科専攻科目を学ぶための基礎を理解している。</p> <p>社会・環境と健康：人間や生活についての理解を深めるとともに、社会や環境が人間の健康をどう規定し左右するか、あるいは人間の健康を保持増進するための社会や環境はどうあるべきかなど社会や環境と健康の関わりについて理解している。</p>	大学生としての学びの姿勢、基礎的な知識、技術が身につくこと	学士課程基礎教育科目		アカデミックスキルズA	●	B1	アカデミックスキルズA	●	1													
		管理栄養士の活動領域について理解している。	学士課程基礎教育科目		アカデミックスキルズB	●	B1	アカデミックスキルズB	●	1													
		学科専攻科目を学ぶための基礎を理解している。	学科専攻科目	学科基礎科目	化学	●	A2	化学	●	2													
			学科専攻科目	学科基礎科目	生物学	●	A2	生物学	●	2													
			学科専攻科目	専門基礎分野	社会・環境と健康	●	管栄	社会・環境と健康A	●	管栄	2												
			学科専攻科目	専門基礎分野	社会・環境と健康	●	管栄	社会・環境と健康B	●	管栄	2												
			学科専攻科目	専門基礎分野	社会・環境と健康	●	管栄	社会・環境と健康C	●	管栄	2												
			学科専攻科目	専門基礎分野	社会・環境と健康	●	管栄	社会・環境と健康A	●	管栄	2												
			学科専攻科目	専門基礎分野	社会・環境と健康	●	管栄	社会・環境と健康B	●	管栄	2												
			学科専攻科目	専門基礎分野	社会・環境と健康	●	管栄	社会・環境と健康C	●	管栄	2												
<p>人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、人体の構造や機能を系統的に理解している。また、主要疾患の成因、病態、診断、治療等を理解している。</p>	<p>正常な人体の仕組みについて、個体とその機能を構成する遺伝子レベル、細胞レベルから組織・器官レベルまでの構造と機能を理解している。</p>	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	解剖生理学A	●	管栄	解剖生理学A	●	管栄	2												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	解剖生理学B	●	管栄	解剖生理学B	●	管栄	2												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	解剖生理学実験A	●	管栄	解剖生理学実験A	●	管栄	1												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	解剖生理学実験B	●	管栄	解剖生理学実験B	●	管栄	1												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	臨床病態学総論	●	管栄	臨床病態学総論	●	管栄	2												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	臨床病態学各論	●	管栄	臨床病態学各論	●	管栄	2												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	微生物学	●	管栄	微生物学	●	管栄	2												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	薬と食	●	管栄	薬と食	●	管栄	2												
			学科専攻科目	専門基礎分野	薬と食	●	管栄	薬と食	●	管栄	2												
			学科専攻科目	専門基礎分野	薬と食	●	管栄	薬と食	●	管栄	2												
<p>食べ物と健康：食品の各種成分を理解している。また、食品の生産・生産から、加工・調理を経て、人に摂取されるまでの過程について学び、人体に対する栄養面や安全面等への影響や評価を理解している。</p>	<p>様々な対象や場面に応じた嗜好性、生体利用率等に配慮した食糧設計について理解している。</p>	食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	調理と食事設計	●	管栄	調理と食事設計	●	管栄	2												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	基礎調理実習	●	管栄	基礎調理実習	●	管栄	1												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	食事設計実習	●	管栄	食事設計実習	●	管栄	1												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	食品学	●	管栄	食品学	●	管栄	2												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	基礎化学実験	●	管栄	基礎化学実験	●	管栄	1												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	食品化学実験	●	管栄	食品化学実験	●	管栄	1												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	食品プロセス学	●	管栄	食品プロセス学	●	管栄	2												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	食品プロセス学実験A	●	管栄	食品プロセス学実験A	●	管栄	1												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	食品プロセス学実験B	●	管栄	食品プロセス学実験B	●	管栄	1												
		食べ物と健康	学科専攻科目	専門基礎分野	食品機能学	●	管栄	食品機能学	●	管栄	2												
<p>健康の保持・増進、疾病の予防・治療における栄養の役割を理解し、エネルギー、栄養素の代謝とその生理的意義を理解している。</p>	<p>健康の保持・増進、疾病の予防・治療における栄養の役割を理解している。</p>	基礎栄養学	学科専攻科目	専門分野	基礎栄養学	●	管栄	基礎栄養学	●	管栄	2												
		基礎栄養学	学科専攻科目	専門分野	基礎栄養学実験	●	管栄	基礎栄養学実験	●	管栄	1												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	生化学A	●	管栄	生化学A	●	管栄	2												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	生化学B	●	管栄	生化学B	●	管栄	2												
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	学科専攻科目	専門基礎分野	生化学実験	●	管栄	生化学実験	●	管栄	1												
		応用栄養学	学科専攻科目	専門分野	応用栄養学	●	管栄	応用栄養学	●	管栄	2												
		応用栄養学	学科専攻科目	専門分野	応用栄養学	●	管栄	応用栄養学	●	管栄	2												
		応用栄養学	学科専攻科目	専門分野	応用栄養学	●	管栄	応用栄養学	●	管栄	2												
		応用栄養学	学科専攻科目	専門分野	応用栄養学	●	管栄	応用栄養学	●	管栄	2												
		応用栄養学	学科専攻科目	専門分野	応用栄養学	●	管栄	応用栄養学	●	管栄	2												
<p>栄養教育：健康や生活の質(QOL)の向上につながる学習者の主体的な実践力形成の支援に必要な健康・栄養教育の理論と方法を修得している。</p>	<p>栄養教育の概念や栄養教育のための理論的基礎、栄養教育マネジメントからライフステージ・ライフスタイル別の栄養教育への展開について理解している。</p>	栄養教育論	学科専攻科目	専門分野	栄養教育論	●	管栄	栄養教育論A	●	管栄	2												
		栄養教育論	学科専攻科目	専門分野	栄養教育論	●	管栄	栄養教育論B	●	管栄	2												
		栄養教育論	学科専攻科目	専門分野	栄養教育論	●	管栄	栄養教育論C	●	管栄	2												
		栄養教育論	学科専攻科目	専門分野	栄養教育論	●	管栄	栄養教育論	●	管栄	2												

